別記第７号様式

令和７年度　建設局優良工事等

【 件　名 】	街路築造工事に伴う電線共同溝設置工事（5南東一町田3・3・36旭町）	【事務所名】	南多摩東部建設事務所
【工事場所】	東京都町田市本町田地内から同市旭町三丁目まで	【受注者名】	株式会社最上建工
【 工　期 】	令和6年3月4日から令和7年2月14日まで	【主たる技術者名】	監理技術者　森川　学

【工事概要】

街路築造工事
- 切削ｵｰﾊﾞｰﾚｲ 1,548㎡
- 車道舗装工　72㎡
- 歩道舗装工　786㎡

電線共同溝設置工事
- 電気管路工　1,489.7m
- 通信管路工　325.5m
- ﾎﾞｯｸｽ設置工 7組

【表彰理由】（※発注者側評価）

本工事は町田3・3・36 旭町陸橋を開通した後に着工する工事であり、今までの交通事情が大きく変化したことから、通行する車両や歩行者等に影響を及ぼさないよう適切な通行を確保したうえで速やかに完了させる必要があった。これに対して受注者は電線共同溝設置ではカラー管を採用することで誤接続を防ぎ作業の効率化を図るとともに町田市内で最も規模の大きい医療機関に隣接する現場条件の中で一般歩行者をはじめ来院者の円滑な通行を確保する安全対策等を着実に取り組んだ結果、工期内に無事故で工事を完了させた。

施工前

施工後

【受注者の声】

◇ 苦労した点

救急指定病院が近接しており、特に通院者をはじめ緊急車両の出入口等での作業については、通院者や緊急車両の移動が円滑に出来るような誘導方法を事前に病院及び周辺店舗等と綿密な打合を継続して行う必要があった。

◇ 特に工夫した点

・歩道に接する病院の駐輪場は一時的に使用が出来なくなるが、資材置場として利用していた事業用地を作業手順を見直して臨時の駐輪場として整備し、周知用の案内看板や反射テープで区画割や誘導標示をするなど工夫したことで利用者の混乱を招くことなく現場が完了出来ました。

・下請業者等における外国からの技能実習生を教育しながらの施工となったため、言葉の聞き間違え等によるヒューマンエラー、認識の齟齬等を防止するため、電線共同溝の施工ではさや管はカラー管を採用しました。

◇ 現場で得られたやりがいや達成感

前年度に開通した区間からの引き続き工事の為、地先の皆様より様々な要望を頂きましたが、可能な限り対応した結果、感謝の言葉をはじめ、工事にご理解ご協力を頂きました。何より事故無く、無事に工事が完了出来たことが大きな達成感となりました。

◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

自分や家族が今生活している街はもちろん、5年後、10年後…未来の街創りに繋がる仕事です！ワクワクできる未来の街が出来上がるようバトンをつなぎたいです！一緒に頑張りましょう！

工夫した点（カラー管の採用・臨時駐輪場設置・各種看板）